第５回　共感経済セミナー、第７４回　ＯＦＣ講演会、　SSI共催

共感を組織の力に
―ウェルビーイングから考える、人の充実と組織の成長―

共感経済の理念は、私たちの会社や組織のあり方とどのようにつながるのしょうか。本講演では、ウェルビーイング（よりよくあること）に関する研究を手がかりに、働く人の充実と組織の持続可能性・成長をともに考えます。とくに、共感や働く喜びが、協力や創造性やイノベーションとどう関わり、組織の力につながるのかを探ります。さらに、現状をどのように見える化し改善につなげるかについて、関連する研究や松井研究室の取り組みを紹介します。

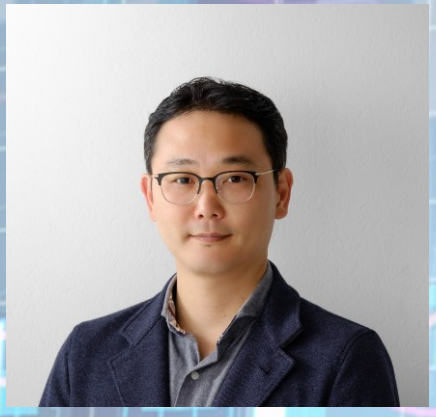
講演後は、ウェルビーイングの向上のための簡単なワークも交えながら、皆さん自身の所属組織でどのように共感を育めるのかを考えます。人と組織がともに「よりよくある」ための手がかりを、皆さんと一緒に議論することを予定しております。ぜひご参加ください。

定員：50名　受講料：無料

大阪大学経済学研究科（OUマスタープラン加速事業）　（オンライン併用）
大阪大学経済学研究科オープンファカルティーセンター（OFC）
共催　大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（SSI）

2026年11月26日（木）
（受付開始 18：00～）
18：30～19:30　講演会
19：30～20:00 ワーク、質疑応答

【会場】
大阪大学中之島センター ７階
セミナー室７C
（京阪中之島線 中之島駅より徒歩約５分）



講師：**松井（まつい）　博史（ひろし）氏**

大阪大学大学院経済学研究科准教授

博士号を取得後、放射線医学総合研究所で意思決定に関する研究に従事。デロイトトーマツコンサルティング、アビームコンサルティングなどで、コンサルタント・データサイエンティストとして国内外で勤務し、2023年より大阪大学。現在は、ウェルビーイングや人と組織の成長に関する応用研究・産学連携に取り組む。心理学・行動科学の研究と企業実務の経験を活かし、個人の充実と組織の活力を育む方法を探究している。

【申込方法】**１１月24日(火)までに**、
専用フォームまたは右のQRコードからお申込みください。

https://forms.gle/Z2r6uEyYUCtA2zWp6

【お問い合わせ】大阪大学大学院経済学研究科・経済学部　ｵｰﾌﾟﾝ･ﾌｧｶﾙﾃｨｰ･ｾﾝﾀｰ（OFC）事務局
【Ｅメール】 takato@econ.osaka-u.ac.jp